

114
A 4669



社説
戰後國民の覺悟
品性改善、理想一定

今回の大戦が何時終了すべきや、又如何なる結果を齎すべきやは、未だの問題に屬し、何人も今より確言する能はざるは勿論なり。然し今日まで發生せる事實に基き、幾分將來大勢の趨く所を察し、國民の覺悟すべき所を、豫め研究するは、強ち無用の繁にあらざるべし。先づ吾人が認容すべきは世界に於ける帝國の地位の著しく昂進せること是れなり。二十七八年の役を以て始めて侮り難き一勢力と認められ、卅七八年の役によりて東洋の一大勢力となりたる日本帝國は今回歐洲大戦争の結果、正しく世界強國の伍班に列するに至れり。皇軍の向ふ所敢なく、獨逸を以て膠州灣を撤退せしめたるは云ふも更なり、露國をして其兵力を意の如く獨逸方面に集中せしめたるは、帝國が露國に向て東進し、後顧の憂なからしめたるが爲にあらざるや。英國をして太平洋掃蕩の目的を達し其海軍力を本國沿海に集中せしめたるのみならず、北米より獨逸への糧途を絶つを得せしめたるも、日本海軍活動の結果にあらざる莫らんや。米獨交通線切斷の結果中立國たるも最早や何等益する所なきの一事が、果して伊國をして遂に制ヶ時を降り同盟國に加擔するに至らしめたりせば、英露佛の日本に負ふ所豈に又大ならずや。曩には日本出兵談あり、近頃は日露同盟の聲を聞くに至れる決して偶然にあらず。既に此の大名譽あり、特權あり、相當の義務責任を辭すべきにあらざるなり。斯くまで國位の上ほれるは抑も何の爲めぞや。全く軍事的日本が之を然らしめたるのみ。曩は經濟的日本如何を案するに、其商品は租税なりとて排斥せられ、其製造力は微弱なりとて巨大なる注文は他に轉じ、其貿易の如きも亦二三流國に及ばざらん。蓋し今日の軍車には巨額の費用を要するは論を俟たず。如何に完全なる軍備も經濟力の以て之を支ふるなくんば、有時の際は勿論、平時と雖も充分の効力を現はすこと能はず。果して然りせば軍事によりて昂上せる國位を維持するが爲めにも、經濟の發展に全力を傾注する

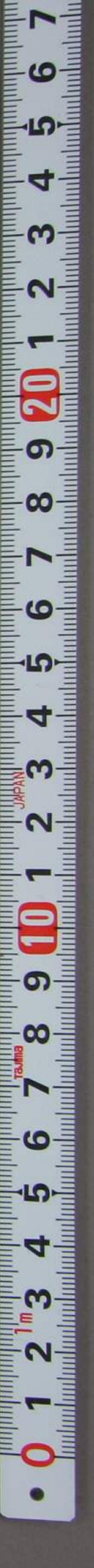
の必要なるは明白なり。之れにつけても余輩は實業に従事する者の責任の他に比して一層重大なるを感ぜずんばならず。況んや既記の如く個人間にも國家の間にも生存競争は益々激甚を加ふべき大勢なる以上は、極力之に堪ふるの策を講ぜざるべからざるや。而して之に堪ふるの途は生存上の最善たるに在り。最善者たるには國民の身體健全に精神も亦穩健なるを要す。之が爲には、學校、家庭の教育に依り智識徳操を養成し且つ宗教等に依り信念を涵養するも大切なれど、此等の目的を遂行するには國民各自生計上餘裕あらしめざるべからず。生計一裕にするは租税の輕減、物價の調節等國家のなすべき所多きに耐へざるも、主として國民各自の勤勉努力と節儉貯蓄とに依つての外無し。此の點より見るも吾人は一層勤儉力行以て經濟力の培養に努めざるべからず。更に考慮を要するは國位の昂進せる割合に國民品性の向上に之に伴はざるを是れなり。外形を以て維新前後に比すれば、或は變化の大なるに驚く者もあらん。然れども内容實質の改善に於て果して眞に語るに足るものあるや、又之を他の先進國々々に比し有形上無形上共に遜色なきや否や。殊に一面には教育上智育一方に偏し、體育體育を怠り、信念良習を卑下排斥したる結果、又他の一面には生計困難の事實が精神身體の健全を害したる結果、個人の思想、品性、人格、體格に於て遺憾の點少しせざず、帝國が國家としては世界に重きをなせるに拘らず、國民一度國外に出れば北米に、加奈陀に、將又濠洲に到る處排斥を蒙るの處あるにあらざるや。國位との均衡を保ち、國民の海外發展を便ならしめんには、今後國民品性の改善即ち個人の完成に主力を傾注せざるべからず。今や帝國活動の好機會なるに拘はらず、老若男女の別なく元氣痛く阻喪し遅延遠退是れ事とす。是れ抑も何の故ぞや。其原因に至ては複雑錯綜決して一二に止まらざるべきも、主因は國民の理想と國家の國是とが確定せざるに存す。王政維新は國家統一の勢を以て行はれ、立憲自治其他百般制度の改善は開國進取の皇謨に基き列強と肩を比するの念に促されて成就し、二十七八年の役は國家

の爲め、三十七八年の役は東洋の平和の爲め舉國一致以て目的を達し得たり。今や過去の成功に甘んじ恰も負債の償却を了したる者の如く幾分自負自負の氣味なきにあらざる。慢心惰氣一たび生ずれば進歩は變じて退歩となる。殊に舊物廢れて新基礎未だ確定せず、同時に新奇極端なる思潮の滔々外より流入するあり。國民の思想爲めに一大混亂状態に陥り、殆ど歸着する所を知らざるの現状なり。

果して然らば新なる旗印目標を樹立し、適從する所を知らしむるは刻下の急務にあらずや。茲に於て乎、理想を確定するの必要を生ず。何を以て新理想とすべきや。至ては各人見る所異なるべし。試に提案して一般研究の端緒とせん。頗からく帝國の國是と國民の理想とを合致せしめ、其目的を東西文明の融和に置くを要す。蓋し東西の文明各長短あり。其長を探り短を捨つるは明治維新の大主眼たり。今後尙ほ進んで之が擴張完成を期し、以て兩文明の反目衝突を防止し、常に正義人道の保護者を以て任じ、世界の平和人類の幸福を完からしむべし。此の大任に當るは帝國を以て最善任者となす。何となれば東洋の一國を以て既に泰西の文明制度を採用し、今や自から其恩恵に浴しつゝあるのみならず、範を他に示すに至れり。勿論此の任や重大なり。然れども理想は寧ろ高尚遠大なるを要す。願ふ所は舉國一致一日も速に官民の軌るべき方針を樹立し、以て其志すべき目的を一定し、有爲活動、元氣振奮、戦時戦後を問はず、如何なる大變動、大波瀾に遭遇するも國民は毅然として向ふ所を失はず、國家は泰然不動、他に制せられざるの決心覺悟あるを要す。

新刊紹介
書畫別號集覽(續) 杉原夷山人
人畫に書畫別號集覽を編して好評あり更に遺漏せるものも蒐集して抄に續編の刊行を見、前編と合せて好圖の参考資料たり。凡例に云ふ幕末の烈士國事走奔、同姓名を變するもの多し其手簡等を見て其人を知る能はざるもの多し是編之を辨す。諸家の名字後人誤りて號となすものあり號を誤りて名字となすものあり是編之を辨す。近古藏書名集を附録し五十餘、芝南佐久岡町一の名畫會館社

處世(人生) (著者) 著者は保險に興味を有し現に其經營をなすつゝある人なり其の暇にも比較されたる人生の行路に處して一端の蹉跎が産む流離困頓を免るべき道を示すべく博士に其經驗を信條に基き保險を説明せり生保保險、火災保險、海上保險、傷害保險、日何日何極め、通俗的の之を説き能く人の蒙る啓り(一冊廿餘頁) 京橋區南橋町廣文堂書店



歐洲戰亂飛電

▲夕峽戰進捗

イアン、ハミルトン將軍(ターナルス)攻撃英軍司令官の報告に曰く七月十二日拂曉、英軍右翼は佛軍兵團と共に土軍を攻撃し結果終日大混戦に陥りたるも結局深さ二百ヤード乃至四百ヤードに及ぶ二條の堅固に築き

▲英國國民登録法裁可

英國強制國民登録法案は兩院を通過し皇帝陛下の御裁可を経たり(十六日上海經由倫敦電報)

▲英議會の青島問題

英國下院に於て議員キング氏は政府に對して膠州灣に於ける現在の困難又は將來英國貿易の狀態に關して支那に在る我英國の代表者は何等か不平の申出に接したるや

▲獨逸遂に責を負ふ

華盛頓來電、獨逸政府は獨逸潛航艇が五月廿六日米船テラスカン號に水雷を發射したるに對し責任を負ふべき旨承認し債金支拂を申出たり(十七日上海經由倫敦電報)

支那電報

▲支那國產獎勵

總長は國貨提唱の見解より先づ天津漢口、上海、廣州の四箇所に模範工場を設立し成績の如何に依り漸次各省に普及せしめんを由來支那人は國內貨物の購買に關し特殊の傾向を有せるが故に將來舶來品の蒙る影響は蓋し莫大なるものあるべし(北京十六日電)

▲日支稅務協議

日總稅務司は我公使館を訪ひ公使と第二回の交渉を開きたるが日本が懸念なる處に出でたる爲め稅關員其他大體に協議纏まされ(北京十六日電)

▲滿洲調查報告

司法次長江庸氏は歸京後直ちに日支條約に基く滿洲司法改良に關する調査報告をなし尙ほ近々袁總統に謁見の筈なり尙氏は今回の旅行に於て日本人の歡迎を受けたるを喜び居れり(北京十六日電)

▲天軌重役紛擾

大軌道會社の重役紛擾に付き債權者

▲綿ネル大注文

今回事業方面より軍需品として伊豫綿ネル廿萬擔の大注文を發し米れるが當業者は之を引受るといなり(十七日)

▲宮廷大臣辭職

兩皇子御參宮、兩皇子殿下は十七日午前六時四十分東京皇居伊勢神宮權原神宮、神武殿、桃山殿御參拜並に京都奈良地方御見學の爲め御四下あらせられたり

○豫算概算出揃

大藏省査定を急ぐ、明年度豫算に對する各省概算書は過般來續々廻附され獨り文部省のみ未廻附なりし所是又十七日廻附され爰に各省概算書は全部出揃ひとなり而して本年は大體あり可成速かに豫算閣議を終了せしむる必要あるを以て大藏省に於ては所急査定に着手せりと尙ほ海軍補充費に付ては多分防務會議の開催を要すべく從つて未だ提計の遲しに至らずと云ふ

○明年度豫算

歳出入適合難、明年度の歳入、明年度の歳入は目下大藏省に於て調査中に屬し未だ之を正確に知り難きも歐州戰亂の形勢は明年度の歳入に積に對して例年の如く過去三ヶ年間の平均收入を基礎とし之に種々の事情を參照し歳入額を決定する方法を採り得ざらしめ寧ろ本年度の歳入を基礎とせざるべからざらしむべし而して本年度に於て關稅及酒稅の減收は豫算に比し約千四百萬圓近くの欠陥を生ずる豫想にて其他の各稅中増收の確實なるは砂糖消費稅位にて他は概して減收を免がれざる状態なり又官業收入中重なる專賣金郵便電信收入等は格別の増收を期待せざるを以て結局本年は千五六百萬圓の歳入欠陥を見る状態なり而して前記の狀態は明年度に於ても持續するものと推定するの外なかるべく從つて一般歳入中關稅は勿論酒稅、礦物稅所得稅其他の各稅收入及び官業收入等も大體本年と大差なかるべし即ち本年度の歳入欠陥は約千四百萬圓の豫定なりせば明年度に於ても大體同額の欠陥を生ずるものと推定せらるべきなり

▲廣東瓦斯社債

廣島瓦斯會社、吳海軍工廠に對し瓦斯の供給契約成立したるを以て工場擴張の必要あるより現在借替の外、社債五十萬圓の計畫ありて當地現物團に交渉中なり

▲大軌重役紛擾

大軌道會社は重役紛擾問題に付昨夜株主委員並に債權者委員重役も參加し種々協議を爲したる所議論百出今朝午前四時に至るも尙纏らず遂に物